

第26回世田谷パブリックシアター舞台技術者養成講座

舞台美術・舞台照明・舞台音響のデザイナー 演出家、舞台監督を志す人へ

世田谷パブリックシアターでこそ実現できる講座！

デザインのワークショップ

パフォーマンスにおけるデザインワークを舞台美術を中心に学びます。舞台美術家志望だけではなく、照明・音響・舞台監督・演出志望の方も受講できます。

課題テキストをもとにしたアイデアのプレゼンテーションから始め、作品のデザインを作り上げて劇場(シアターラム)での上演を目指します。

【講師紹介】

美術：島次郎 北海道生まれ。1970年～80年代、テント公演や小劇場の舞台美術を手掛ける。80年代中頃から舞台美術家として、小さなアトリエから野外、テント、大中小劇場まで、様々な空間で演劇を中心にミュージカル、オペラ、ダンス公演などの美術を手掛ける。最近の主な作品に「ヘンリー六世」「焼肉ドラゴン」「おそろべき親たち」「この雨ふりやむとき」など。紀伊國屋演劇個人賞、読売演劇大賞選考委員特別賞、伊藤薫朔賞、読売演劇大賞最優秀スタッフ賞、朝日舞台芸術賞など他受賞多数。

照明：服部基 岡山県生まれ。信州大学工学部卒。吉井澄雄、沢田祐二の両氏に師事。1986年ライティングカンパニーあかり組設立。文化庁在外研修員としてドイツで研修。83年「グレイクリスマス」日本照明家協会優秀賞、93年「ロレンザッチョ」「四重奏」日本照明家協会賞大賞、08年「コンフィダント・絆」「コペンハーゲン」「キル」紀伊國屋演劇賞、08年「コペンハーゲン」日本照明家協会大賞、10年「ヘンリー六世」読売演劇大賞優秀スタッフ賞受賞。

音響：市来邦比古 福島県生まれ。1970年代初頭から現在まで、演劇・舞踊の音響プラン、サウンドデザインを多数手がける。代表作に85年第七病棟「ピニールの城」など。近作では松本修演出「城」「失踪者」「審判」、串田和美演出「コーカサスの白墨の輪」「桜姫(現代版、歌舞伎版)」「十二夜」、永井愛演出作品「こんにちには母さん」「書く女」「歌わせたい男たち」「シングルマザーズ」、白井晃演出「エドワードポンドのリア」など。

演出：扇田拓也 東京都生まれ。日本大学芸術学部演劇科中退。在学中の1996年にヒンドウ五千回を旗揚げ。以降、全作品において構成・演出を担う。代表作に「ハメツノワ」「建築家の腹」がある。シアターラムでは、日本語を読む「朝に死す」「さらば、映画よ」を演出。近年は、演劇ユニットZORA、楠美津香「超訳ハムレット」、演劇ユニットてがみ座の専属演出家を務めるなど、外部活動も多い。俳優としても舞台、映画、CMIに出演する。



2010年の講座より

- 期 間 2011年8月13日(土)～20日(土)
ただし16日(火)は休み 全7日間
- 場 所 世田谷パブリックシアター内 稽古場
および シアターラム
- 募 集 15人(書類選考有)
- 対 象 ・舞台芸術のデザイナーを目指す若手舞台技術者
・プロを目指して専門コースを学ぶ学生
・照明・音響のデザイナー、
舞台監督、演出家を目指す方

※注意：作業技術を学ぶ講座ではありません
同時開催の「舞台技術公開講座」は受講できません

■参加条件 7日間全日必ず参加可能なこと

※注意：製作が終日に及び日があります。

参加日は終日空けておいて下さい

■参加費 18,000円 ※支払方法は選考結果通知時に連絡

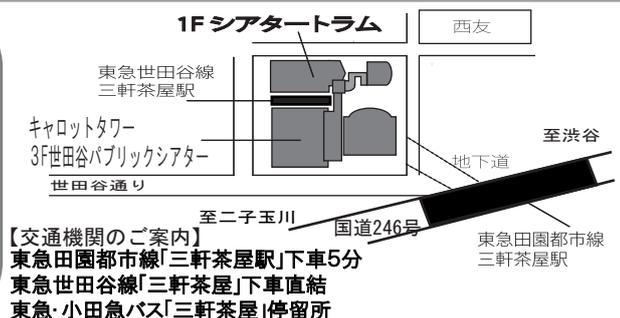
■申込方法 本書裏面の申込書に 所定の事項を記入の上
FAX あるいは 郵送

■受付期間 6月20日(月)～7月28日(木)

■結果通知 書類選考結果が決まり次第、
メール・FAX・電話のいずれかにて連絡

お問い合わせ：
世田谷パブリックシアター技術部
「舞台技術者養成講座」係
tel:03-5432-1522 <http://setagaya-pt.jp/>

主催：公益財団法人 せたがや文化財団
助成：財団法人 地域創造 後援：世田谷区
協賛：カヤバシステムマシナリー株式会社/TOA株式会社/丸茂電機株式会社



「舞台安全技術講座」「音響と照明のはじめの一步」他も
同時開催 詳しくはホームページをご覧ください